

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 東京神奈川森林管理署
所在地	神奈川県 足柄上郡 山北町
面積	225.1ha
設定年	1990(H2)年
保護林の概要 (設定目的)	ブナを主体とした原生状態を維持している高齢の天然林で、林相は極相を示し、丹沢地域では珍しく、学術上貴重である。このため、高齢級ブナの生育する群落の希少な個体群を保護するため、設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2011年、2016年、2021年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	森林調査について、林床植生の植被率が著しく低下しており、ニホンジカによる被害が拡大している。保護対象種であるブナは老齢の大径木のみ生育しており、次世代を担うブナの稚樹や実生はほぼ見受けられない。